

皆さんの地域づくりを応援します

「地域づくり推進事業」は、皆さんの地域づくり活動に対する助成事業です。旧5市町村でもそれぞれ行われていましたが、合併にともない一本化されました。昨年度行われた事業の状況を紹介しながら、本年度の募集内容についてお知らせします。

18年度の実施状況

市は、地域づくりの主人公である市民の皆さんが、自分たちの地域を考え、それぞれの地域の特性を生かした計画を作成し、自分たちで行う地域づくり活動に対して補助金を交付しています。事業を行う団体は、自治会や地域のコミュニティ組織、市民活動団体などです。昨年度は初年度のため、事業を周知する期間が短かったにもかかわらず、7月と8月の2回の募集で61団体から約2709万円の申請がありました。

ありました。その中から各総合支所の厳正な審査の結果、51団体約2176万円が採択されました。各自治区の応募状況と分野ごとの交付状況は下表のとおりです。

交付対象事業、団体

補助金交付の認定を受けた事業は、地域コミュニティの場の清掃や花木の植栽、川や水路の清掃や水質調査、地域内の危険箇所や施設の点検活動・パトロール、地域資源マップの作成や配布、地域に伝わる歴史や伝

各自治区の応募状況と申請・交付額 (単位：円)					
区分	申請			交付決定	
	団体数	総事業費	申請額	団体数	決定額
水沢区	11	10,886,200	6,748,500	9	4,855,000
江刺区	14	11,490,750	7,973,000	10	5,964,000
前沢区	24	6,708,895	4,881,483	21	4,353,393
胆沢区	8	6,153,371	3,830,000	8	3,830,000
衣川区	4	4,912,800	3,656,000	3	2,756,000
計	61	40,152,016	27,088,983	51	21,758,393

各分野別の交付額一覧 (単位：円)					
大区分	件数	交付額	小区分	件数	交付額
産業振興事業	6	4,314,500	農業振興	—	—
			林業振興	—	—
			商工振興	2	1,106,500
			観光振興	2	2,000,000
生活環境整備事業	3	783,300	物産振興	2	1,208,000
			生活環境整備	3	783,300
地域文化振興事業	26	11,168,498	コミュニティ推進	15	6,097,875
			教育文化振興	11	5,070,623
地域保健福祉増進事業	3	534,245	ふるさと定住推進	—	—
			健康づくり推進	1	34,245
			地域福祉推進	1	150,000
			高齢者福祉推進	1	350,000
環境保全等推進事業	12	4,767,850	環境保全・創造推進	5	2,033,850
			自然とふれあい推進	4	1,471,500
地域課題研究事業計	—	—	景観形成推進	3	1,262,500
			—	—	—
計	50	21,568,393	—	50	21,568,393

統芸能の伝承活動などさまざまです。分野別の交付状況をみると地域文化振興事業や環境保全等推進事業に多くの補助金が交付されています。件数は少ないものの、地域の特産品開発に挑戦する団体や地域福祉推進のためフォーラムを開催した団体もありました。どんな団体が交付を受けたのかというと、町内会や地区振興会のほか、地域資源を守るための組織、郷土芸能保存会、趣味のサークル活動から市民活動に発展した団体などさまざまです。日ごろから地域のことを考え、住み良いまちにしようと精力的に活動している団体が交付を受けたということです。

平成19年度の募集内容

地域の特色を生かした取り組みをお待ちしています。

- 応募期間**＝平成19年4月16日から5月16日まで
- 補助金交付の対象団体**＝市内に居住または勤務している人で組織されている団体・法人・自治会などで、次のすべてに該当する団体
 - ①「規約、役員、予算、事業計画」など、団体としての一定要件を備えている団体
 - ②代表者が成人である団体
 - ③この補助金をこれまでに受けたことがない団体

■**補助金交付の対象事業**＝地域の創意工夫による自主的な活動により、地域コミュニティの活性化に貢献すると認められる事業で、補助金交付年度以降も関連する事業の継続が見込まれる事業
※国・県・市・公益法人などから補助金や助成金を導入している事業は対象外

※事業分野は分野別の交付状況（8頁）を参照

■**補助金額と補助率**＝対象事業経費の4分の3に相当する額で限度額100万円。団体の運営経費や工事請負費、修繕費は補助対象外。資材を購入し、団体の皆さんで施工する場合は対象となる場合があります

■**応募方法**＝補助金交付要望書、事業計画書、収支予算書、団体調書を作成し、各総合支所総務企画課に提出。書類は、総務企画課・市ホームページから入手できます

■**補助金の決定時期**＝平成19年5月末（予定）

■**その他**＝実施を計画している事業が補助の対象となるかなど、制度についての質問や書類の書き方は各総合支所総務企画課市民活動係にお問い合わせください

■**問い合わせ**＝各総合支所総務企画課市民活動係

◎平成18年度活動事例

地域づくりへの思い ～こんな取り組みをしました～

活動続けて20年 地域の皆さんに感謝

人形劇サークル
たんぽぽ
会長 渡辺満子さん
【胆沢区】



渡辺満子会長（後列左）と会員の皆さん

今の会員10人が、婦人ボランティア教室で作った人形を「もったいないからなにかに使おう」という軽い気持ちでやることになった人形劇。そして初公演。劇を見ていた子どもたちの楽しそうな表情と食い入るように見つめる純粋な目。演じるわたしたちが感動しました。その初公演からことしで20年。今日まで続けてこれたのは地域の皆さんの支えがあったからこそです。今は物語だけでなく身近な問題を演じ、子どもたちに考えるきっかけづくりもしています。人形劇を通じて人と人とのつながり、触れ合いを大切にしていきたいと思っています。

一体感を持って みんなが笑顔に

六道振興会
よさこいチーム
代表 千田久男さん
【衣川区】



六道振興会のよさこいチームは、2歳の子どもから80歳の高齢者まで約30人が会員です。少子高齢化が進み、わたしたちの地区でも子どもの数が少なくなり、地域が寂しくなったように思っていました。そのような中「老若男女みんなで楽しく取り組める活動をやりたい」という思いで4年前に始めたのがよさこいでした。上手に踊れなくてもいいんです。「健康のために踊る」でもいいんです。大事なことは、地区のみんなが集まって心を1つにして笑顔で取り組むこと。六道地区の笑顔が奥州市全体の笑顔に広がってほしいと思っています。

◎INTERVIEW